

者会見し、国内の大規模災害時に岡山を海外からの支援拠点にするため、スイス・ジュネーブの国連機関などを訪れ、協力要請した成果を報告した。

菅波代表らは、1月14～20日、世界保健機関(WHO)など7機関・団体を訪問し、支援活動の責任者らと面談。

いう。

【石川勝己】

## 災害時支援拠点化 国連機関と連携へ

AMDA・同友会

国際医療NGO「A

MDA」(本部・北区)

の菅波茂代表と岡山経済同友会の松田久代表幹事が1日、北区で記

東南海・南海地震などの発生可能性や、災害が少なく海外からの救援隊の受け入れ窓口や活動拠点に適した県内の利点を説明した。災害時の国際救援がスムーズに実現するよう、事前のネットワーク構築の重要性を確認し、各機関との連携リスト作成などを約束したと